

補助事業番号 26-18

補助事業名 平成26年度機械工業における国際経済交流推進補助事業

補助事業者名 一般財団法人 国際経済交流財団

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

世界経済は、先進国を中心に景気回復が進行しているものの依然として不透明性が続いている。特に、日本のアベノミクスはその成否が世界的に関心を集め、日本の世界経済成長への貢献が大きく問われ、マクロ経済政策について各国間で調整を図ることが持続的回復にとって重要となっている。そのなかで、各国とも経済の構造改革により潜在成長力、国際競争力を高めることが取組むべき課題とされ、特に、貿易自由化が成長戦略として位置付けられ推進されている。また、地球温暖化やエネルギー問題など中長期のグローバル課題への適切な対応が求められている。

これらの課題は、極めて問題が多岐に渡り、複雑化しているため、政府だけでなく、様々な識者・専門家の知恵を必要としていることから、政府では出来ない民間の知恵を活用した貢献を行っていく必要がある。

上記の機械工業にとって重要な国際経済の諸課題の解決に向け、産学等の国際交流会議の対話を通じて、外国との相互理解が増進し、協力関係が強化されることで、貿易自由化等が一層進み、貿易相手国の関税引下げ等により、我が国機械工業の国際競争力の強化を図る。特に、アジアを中心として各国・地域間のFTAの推進・強化を図る。また、会議に若手研究者を積極的に参加させ、次世代を担う人材の育成に貢献する。

(2) 実施内容

平成26年6月3日、ドイツのドイツ外交評議会との共催で、日欧フォーラムをベルリンにおいて開催。日本のアベノミクスと欧州の緊縮財政政策の現状、両国の自由貿易協定の取組み、少子高齢化による労働市場の変化等について、聴衆約30名が参加して、多様な産官学からの専門家による質の高い議論を行うことで、相互理解を深め認識を共有することが出来た。特にアベノミクスについての正確な理解を深めることが出来た。また若手研究者も参加させ、人材の育成に貢献した。

平成26年9月30日、米国のジョンズ・ホプキンス大学との共催で、日米フォーラムを開催。日米同盟に影響を与えるエネルギー、安全保障、マクロ経済、貿易、国際金融、構造改革など多岐に亘る観点から日米関係について、忌憚無く語り合い、質の高い議論を行って日本の立場・考え方について米国側の理解を深めることが出来た。

約20名の聴衆が参加した。また若手研究者も参加させ、人材の育成に貢献した。

平成26年11月24・25日、シンガポールのシンガポール国際問題研究所との共催で、日アジア太平洋フォーラムを開催。公開フォーラムに90名の聴衆が参加し、メンバーもベトナム、ミャンマーから初めての参加を得て、活発な意見交換となった。FTAに関し、多岐に渡る論点から議論を行い、地域統合を拡大・深化するためのさらなる信頼構築に役立つことが出来た。

学識者派遣では、エネルギーを主題とした会合において意見を述べると共に、日本の都市におけるスマートコミュニティの実験について紹介を行った。外国の有識者・専門家との意見交換を通じて相互理解を深めると共に、日本からの発信力を高めることができた。

2. 予想される事業実施効果

日欧、日米、日アジア太平洋と、海外のシンクタンク、大学、NGO等の様々な海外ネットワークを活用した政府間の交渉とは異なった産学等の多様な識者による民間ベースの国際交流会議の実施により、相互理解が深まり共通認識が生ずることで相互協力の必要性が認識され、機械工業にとって重要な国際経済の諸課題の解決への方策が採られる。その結果、貿易自由化等が一層進み、貿易相手国の関税引き下げ等により、我が国機械工業の国際競争力の強化が図られ、また特に海外投資による成長を基本とする機械工業にとって重要な海外の投資環境が整備される。

3. 補助事業に係る成果物

- (1) 平成26年度日欧フォーラム(欧州)報告書
平成26年度日米フォーラム(米国)報告書
平成26年度日アジア太平洋フォーラム(アジア)報告書
- (2) 英文情報誌「Economy, Culture & History JAPAN SPOTLIGHT Bimonthly」の2015年3/4月号において、平成26年度事業の成果を掲載した。

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般財団法人国際経済交流財団（コクサイケイザイコウリュウザイダン）

住所： 〒104-0061東京都中央区銀座5丁目15-8 時事通信ビル11階

担当部署： 総務部

担当者名： 総務部主任 渡辺昌子（ワタナベマサコ）

電話番号： 03-5565-4823

F A X : 03-5565-4828

E-mail : info@jef.or.jp

URL : <http://www.jef.or.jp/jp/index.asp>